

福井大学教育学部附属幼稚園・義務教育学校 令和4年度 教育研究集会 (第2次案内)

幼稚園 研究主題

つながりが育む学びの深まり

幼稚園 研究副題

好きが広がり、世界をひらく

義務教育学校 研究主題 (第Ⅰ期)

自律的な学びへのイノベーション
探究するコミュニティを培う

義務教育学校 研究副題(4年次)

子どもと共に学びの価値を繰り上げる

期日 **令和4年6月3日(金)4日(土)**

会場 福井大学教育学部附属幼稚園・義務教育学校

文部科学省指定研究
「社会創生プロジェクト」
研究開発校

学校HP QRコード



主催／福井大学教育学部附属幼稚園・義務教育学校
後援／福井県教育委員会 福井市教育委員会
福井県小学校教育研究会 福井県中学校教育研究会

6月3日(金)

公開授業Ⅰ・公開保育(9:45~10:30) 児童・生徒との語り合い(10:30~10:45)

| 教科/学級/授業者 | 主題 / 「単元・題材」 / めざす授業 |
|---|--|
| 国語 1年2組 授業者: 岩本 桂子 | 言葉の響きを楽しみ、想像を広げながら(お話を)読もう 「やくそく」 あおむしたちは、どこでどんな「やくそく」をしたのだろう?登場人物の動きや気持ちを読み取りながら自分の読みを言葉や音読、動作などで表現していく。オノマトペによる言葉の響きの面白さに気付いたり、友達と音読を楽しんだりしながら、想像を広げていく授業。 |
| 社会 6年1組 授業者: 西村 智裕 | 新型コロナウイルスを乗り越えるためのよりよい政治って何だろう? 「子育て支援の願いを実現する政治」 未だ収束の見通しが立たない新型コロナウイルス…。こうした国民生活の危機を乗り越えるために、今求められるよりよい政治とは何だろう?県独自の指標による警報等の発令や消費応援キャンペーン、ワクチン接種の推進など、国や県のコロナ対策を調査・分析し、様々な立場の人々の思いに触れながら、政治と国民生活との関わりを多様な視点で捉えていく。自分たちの願いを実現し、国民を幸せにする政治の在り方を協働で考え、判断していく授業。 |
| 算数 6年2組 授業者: 藤野 昌伸 | 線が表す物語を読み取ろう 「比例と反比例」 グラフの線は何を表しているのだろう?グラフの線から変化を読み取り、グラフに潜む2数の関係性や動作をストーリー仕立てで表現していく。具体的な場面と抽象的なグラフを往還し、具体と抽象をつなげて、グラフの本質を追究していく授業。 |
| 理科 5年2組 授業者: 八木 敏恵 | 種から元気いっぱいな植物を育てよう 「植物の発芽と成長」 より元気な植物を育てるには、どうしたらよいのだろう?植物を育てた経験から、発芽・成長を促す条件を出し合い、仮説を立てて、自分たちで考えた実験を通して主題に迫っていく。科学的に植物の発芽と成長のしくみを解明し、身の回りの自然観を広げていく授業。 |
| 音楽 3年1組 授業者: 大黒 朋恵 | 反復や変化を使って場面に合うリズムをつくろう 「手拍子でリズム」 手拍子のリズムを使って、どんな場面が表現できるだろう?反復したり変化させたりしながら、イメージに合うリズムを友達とつくっていく。友達と表現する楽しさを味わうことができる授業。 |
| 造形 2年1組 授業者: 浅井 綾子 | どんなおうちがわくわくするかな? 「ともだちハウス」 小さな友達がやってきた。どんなおうちに住みたいかな?どんなおうちが楽しいかな?様々な形や色の箱を並べたり積んだりして、集めた材料で工夫しながらおうちをつくっていく。つくり出したおうちで仲間や小さな友達と遊び、形や色などの面白さや楽しさを味わう授業。 |
| 体育 3年2組 授業者: 市村 拓也 | ピックイニングをねえ!ファイブキックベースボール 「ゲーム(ベースボール型ゲーム)」 大量点をとるために必要なことは何か?子供たちはそれぞれのチームや個人で考え、互いに教え合いながら課題解決に取り組んでいく。身に付けた力をゲームで発揮する中で、探究活動や運動の楽しさを味わっていく授業。 |
| 外国語活動 4年1組 授業者: 布目 康裕 | 伝えて楽しもう! My Weekly Calendar 「Let's Try 2 Unit3 I like Mondays. すきな曜日は何かな?」 みんなは学校から帰ったら、何をやるのだろう?子供たちは、普段の生活のことを平易な英語で伝え合いながら、自己を振り返り、自分の過ごし方をどう伝えるかを、やり取りをしながら探っていく。他者との英語でのやり取りを通して、仲間の過ごし方を聞き、自分のことも自信をもって伝え、自分と他者との共通点や違いに出会う授業。 |
| 技術 9年A組 授業者: 高井 茂嘉 | 生活を豊かにするプログラムを開発しよう 「情報の技術」 プログラムはどのようにしてできているのだろう?身の周りにある様々なプログラムの仕組みを、試行錯誤を繰り返しながら仲間と共に解き明かしていく。「開発者」としての視点で、実生活や社会生活を豊かにするプログラムを作り出していく授業。 |
| 家庭 9年A組 授業者: 八田 玲子 | 私たちのエシカル消費 「衣生活と住生活」 これまでの学習で、ファストファッションや衣服の大量生産・大量廃棄について知った子供たち。衣服などの身近な布製品の観察や制作を通し、布の原料や生産などの背景を見つめながら、布製品の再利用・再資源化や、サステイナブルな生活について考え実践する授業。 |
| あそび 年少/年中/年長 保育者: 前田 祐子 有馬 詩野 金剛 智恵子 村橋 義人 上田 晴之 廣瀬 友加里 | 年少(3歳児) はやくあそびたい いろいろな遊びに興味を持ち、自分の好きな遊びを見つけていくには?一人一人が安心して過ごせる環境の中で、新たなもの・こと・人・遊びに自ら出会い、自分を出しながら遊びを楽しんでいく。教師に自分の思いを伝え、一緒に遊ぶことを通して、喜んで園生活を送ることを目指す。 年中(4歳児) いっしょにあそぼ 好きな遊びを楽しむ中で、友達や教師(人)・様々な素材(もの)などの、自分を取り巻く環境に自ら関わっていく。関わりの中で、自分や友達に思いがあることに気づき、また他者との思いの違いにも気付いていくには?いろいろな思いに触れながら、友達と一緒に遊ぶことを楽しむことを目指す。 年長(5歳児) ちからをだして 積極的にいろいろな遊びに取り組む中で、自分なりのめあてをもって挑戦したり、友達と協力したりしながら遊び込んでいく。その中でもの・ことの特徴や面白さに気づき、試したり工夫したりしていくには?遊びの中で感覚をひらき、自己を発揮していくことを目指す。 |
| 社会創生プロジェクト 1年1組 授業者: 堀 歩美 | みんなで たのしもう それぞれが取り組んでいる遊びを伝え合う中で、他の遊びにも興味をもち、実際に挑戦したり、自分の遊びと繋げたりしながら遊びを深めていく。もっと楽しくなるよ。みんなで考えよう。友達との関わりの中で、自分の活動を広げ、一人一人が自己発揮していく授業。 |

| | | | | | |
|------|---------------|--------------------|-------------|-------|-------------|
| 受付 | 全体会/オリエンテーション | 公開授業Ⅰ/語り合い 公開保育 | 公開授業Ⅱ/語り合い | 昼食 | 分科会 |
| 8:20 | 8:50 | 9:30 9:45 | 10:45 11:00 | 12:05 | 13:00 14:30 |

公開授業Ⅱ (11:00～11:50) 生徒との語り合い (11:50～12:05)

| 教科/学級/授業者 | 主題 / 「単元・題材」 / めざす授業 |
|----------------------------------|--|
| 国語 9年C組 授業者：山腰 浩樹 | 「ルロイ修道士」から継承されたものとは？ 「握手」 読後に生まれる「せつなさ」や「あたたかさ」はどこからくるのだろうか？ルロイの「指言葉」や「握手」等から見える人物像や物語の時間軸の変化など、グループ、クラスで協働探究し、多面的に作品を読み深めていく。「わたし」の目を通して語られる「ルロイの生き方」について多様な考えを伝え合う授業。 |
| 社会 7年B組 授業者：坂東 由美 | 歴史上最も優れた政治家は誰？ 「歴史との対話」 政治家って何をする人？それぞれの時代の核となる人物を中心に歴史を学習してきた子供たち。国づくりを目指して活躍してきた人々が生きた時代背景やその政策の中から、多様な視点で「一番（最も）」を判断する。より良い政治とは何か考え、政治史中心へ移行する中学校歴史学習を学ぶ視点を獲得する授業。 |
| 数学 7年C組 授業者：斎藤 恭央 | ドレミが奏でる数学の秘密を探ろう 「関数」 人類はどのようにして『ドレミファソラシド』という決められた音の高さを生み出したのだろうか？無限に存在する音の高さを数値化し、音の高さを探る子供たち。音の世界を数学的に解析することで数学的な見方・考え方を培う授業。 |
| 理科 9年B組 授業者：佐々木 康順 | 容器に穴が！？謎の現象のしくみを解明しよう！ 「イオン」 アルミニウムが塩化銅水溶液に触れたときに起こる謎の現象。条件を変えて実験を重ねたり、情報をもとに仲間と意見交換をしたりするなど、これまで身につけたものを総動員して謎に迫っていく。化学変化をイオンのモデルと関連付けて、微視的に捉えなおすことで水溶液中の物語を描き出していく授業。 |
| 美術 7年A組 授業者：坂居 澄美 | 学校を彩ろう ～私は何色？～ 「デザイン」 自分の個性って何だろう？それを色や模様で表すとどんなふうになるだろう？様々なモダンテクニック体験とこれまでの経験とを織り交ぜ、自分の個性を表す表現を探っていく。そして、チームで展示方法を考え校内を彩っていく。仲間との協働の中で自分の個性に向き合うとともに、校内（生活空間）を彩る楽しさを味わう授業。 |
| 保健体育 8年B組 授業者：赤尾 昌倫 | チームで目指そう！俊足巧打！ 「ソフトボール」 効率よく点を重ねていくにはどうしたらよいのだろうか？攻撃側の視点にたつて、協働で「打ち方」「走り方」を分析し、打順などを工夫しながら、効果的攻撃方法を探っていく。自他の特性を理解し発揮しながら、チームで点を取ることの気持ちよさとベースボールの楽しさを味わう授業。 |
| 英語 8年C組 授業者：兼井 智加 | How can we win against AI? 「Unit 3 My Future Job」 わたしたちはAIに勝てるのか？人工知能の研究開発が進み、大きく変化しつつある言語コミュニケーションの分野。実際にAI翻訳機を使いながら、AIができることとできないことを探究し、将来に向けて自分たちが大切にすべき学びについて伝え合う。コミュニケーションの本質に迫る授業。 |

児童・生徒との語り合いについて（各教科の授業後15分間）

授業で見取ったことを、直接児童・生徒と語り合い、お互いの学びを深める時間として設定しています。ぜひ授業を受けていた児童・生徒と教科の学びについて語り合ってください。

分科会 (13:00～14:30)

①各教科の分科会 会場：義務教育学校の各教室

前期課程と後期課程の公開授業における子供たちの学びの見取り、子供たちとの語り合いをもとに協議していきます。教科の目指す本質的な学びについて語り合いながら、義務教育課程における協働探究カリキュラムの在り方について考えていきます。

②幼稚園の分科会 会場：幼稚園

幼稚園と1年生の社会創生プロジェクトの実践を通して、幼稚園の学びから義務教育学校の学びへの架橋について協議していきます。

お申し込みの際には、フェイズ0（3歳児・4歳児）またはフェイズ1（5歳児・1年生）のどちらかを選択してご参加ください。

6月4日(土)

| | | | |
|---------------------------------|---|-------|--------|
| 受付 | 社会創生プロジェクト公開授業 | 分科会 | シンポジウム |
| 8:20 | 8:50 | 9:45 | 10:00 |
| | | 10:45 | 11:00 |
| | | | 12:30 |
| 教科/学級/授業者 | 主題 / 「単元・題材」 / めざす授業 | | |
| 社会創生プロジェクト 4年生 授業者：五十嵐 浩介 | つくろう 広めよう 笑顔の「輪」 みんなの「笑顔」と「健康」を大事にしたい子供たち。どうすれば自分たちの手で笑顔をつくり、広めることができるだろう？これまで探究してきた運動をもとにしながら、笑顔をつくっていく可能性を協働で探っていく。地域とつながり、その一員としてより多くの笑顔と幸せを共につくっていく授業。 | | |
| 社会創生プロジェクト 6年生 授業者：川崎 耕介 | ぼくらは、どうやって生きている？ わたしたちと「食」とはどのような関係にあるのだろうか？自分たちで食べ物をつくったり、食べ物に関わる人たちと交流をしたりして、未来における人と「食」の在り方に迫っていく。様々なコミュニティとの協働探究をして見えてきた「食」の在り方を、未来を共に生きる他者へ表現していく授業。 | | |
| 社会創生プロジェクト 8年生 授業者：佐々木 庸介 | 畑の次は何をしよう？ 「畑ではたらけプロジェクト」 育てた野菜を収穫した後、次はみんなで何をしよう。子供たちは「畑ではたらけプロジェクト」の歩みを振り返りながら、うまくいったこと、失敗したこと、次に生かしたいことを話し合い、これからの活動を考えていく。104人の手で新たなプロジェクトを切り拓いていく授業。 | | |
| 社会創生プロジェクト 9年C組 授業者：藤川 洋平 | 伝えたいことに迫ろう！ 「学級演劇」 自分たちの思いを伝えるためには、何が欠かせないだろう？物語の世界観を舞台上で表現するために、必要なものを練りあっていく子供たち。これまで培ってきたコミュニティで、自分たちが伝えたいことを問い直し、最高の表現を目指していく授業。 | | |

シンポジウム (11:00~12:30)

テーマ「教科と社会創生プロジェクトで往還する資質・能力」

シンポジスト

秋田 喜代美氏
(学習院大学 文学部 教授)

奈須 正裕氏
(上智大学 総合人間科学部 教授)

森川 禎彦
(本校 統括研究主任)



秋田 喜代美氏



奈須 正裕氏

オンライン無料生配信決定！

オンライン (Zoom) にてシンポジウムの様子を生配信します。ご希望の方は下記QRコードよりお申し込みください。後日、ID、パスコード等をメールにてご連絡いたします。

コーディネーター

牧田 秀昭 (本校園 幼稚園長・義務教育学校長)

参加費 1,000円 (資料代)

※社会情勢を鑑み、参加者は県内在住の教育関係者とし、人数を制限させていただきます。

6月3日…「幼稚園」は各年齢先着10名まで、「義務教育学校」は各教科先着5名まで。

6月4日…各学年先着5名まで。

※6月3日に参加される方は、ご昼食を各自でご準備ください。

※申し込み方法：右のQRコードより必要事項をご記入の上、

令和4年5月20日(金) までにお申し込みください。

申し込み用 QRコード



問合せ先：担当：森川 (義務教育学校)・上田 (幼稚園)
〒910-0015 福井県福井市二の宮4丁目45-1 Email: molmol3@u-fukui.ac.jp
tel 0776(22)6985 fax 0776(22)6703 HP: http://www.f-edu.u-fukui.ac.jp/~fuzoku-g/